

**令和6年度 全国学力・学習状況調査  
質問紙調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立小野田小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

- 1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

|        |     | できている | どちらかといえば<br>できている | どちらかといえば<br>できていない | できていない |
|--------|-----|-------|-------------------|--------------------|--------|
| 小<br>6 | 全 国 | 30.3  | 50.4              | 16.2               | 3.1    |
|        | 小野田 | 10.0  | 80.0              | 10.0               | 0.0    |

(単位 %)

**【考 察】**

- ほとんどの児童が、分からないことをそのままにしないようにするという意欲が高まっています。自分で教科書やノートを見返したり、担任に積極的に質問に来たりする姿が多く見られます。
- 学習の中で、子ども達自身が新たな課題を見つけようとしたり、より詳しく知りたいという意欲を高めたりすることができるように、日々の授業を工夫、改善していきます。

- 2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

|        |     | 3時間以上 | 2時間以上<br>3時間未満 | 1時間以上<br>2時間未満 | 30分以上<br>1時間未満 | 30分未満 | 全くしない |
|--------|-----|-------|----------------|----------------|----------------|-------|-------|
| 小<br>6 | 全 国 | 11.0  | 12.5           | 31.1           | 27.0           | 13.0  | 5.3   |
|        | 小野田 | 20.0  | 0.0            | 40.0           | 30.0           | 10.0  | 0.0   |

(単位 %)

**【考 察】**

- 家庭学習時間の目安「学年×10分+10分」（6年生は70分）を達成できている児童とできていない児童にばらつきがあります。家庭でも積極的に学習に取り組めるように、家庭学習の取り組み方を指導したり、よい取り組みをしている児童の学習内容を紹介したりしながら家庭での学習習慣が身につくようにしていきます。
- 家庭学習の充実には、ご家庭の協力が必要不可欠です。「ふくしまの家庭学習スタンダード」を活用しながら、学校・家庭・地域で連携し、子ども達の望ましい学習習慣の確立を図っていただけるように、引き続きご協力をお願いいたします。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

|        |     | 当てはまる | どちらかといえば<br>当てはまる | どちらかといえば<br>当てはまらない | 当てはまらない |
|--------|-----|-------|-------------------|---------------------|---------|
| 小<br>6 | 全 国 | 31.9  | 48.9              | 16.0                | 3.1     |
|        | 小野田 | 30.0  | 50.0              | 10.0                | 10.0    |

(単位 %)

【考 察】

- 学習した内容を見直し、次の学習につなげようという児童が多いことが数値から見て分かります。学習内容は全て学びの連続であり、前の学習を生かして新たな学びにつながっていくことがほとんどです。学習内容を整理し、分かった点やよく分からなかった点、さらに詳しく知りたいことなどをまとめられるように、時間を確保したり授業の要点を分かりやすくまとめたりするなど、授業の改善を図っていきます。
- 次の学習につなげようとする意欲をさらに高めていくと同時に、学習内容を確実に定着させるために「分かる授業」に努め、日々の授業研究はもちろん、全校で研修の機会を設けてよりよい授業のための情報共有等を行い、授業の改善を図っていきます。

4 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。

|        |     | 全ての書く問題で<br>最後まで解答を書<br>こうと努力した。 | 書く問題で解答しな<br>かったり、解答を書<br>くことを途中であき<br>らめたりしたものが<br>あった。 | 書く問題は全く<br>解答しなかった。 | その他 |
|--------|-----|----------------------------------|--|---------------------|-----|
| 小<br>6 | 全 国 | 79.1                             | 14.9   | 2.2                 | 0.1 |
|        | 小野田 | 100.0                            | 0.0  | 0.0                 | 0.0 |

(単位 %)

【考 察】

- 算数についても同様の質問があり、すべての児童が最後まで努力したと答えています。難しい問題もあきらめずに、最後まで取り組む態度が身についています。
- 無回答はありませんでしたが、見直しをすれば間違いを避けられた問題も多数見られました。問題をよく読み、指示に従って答えたり、書き間違ったりしないように意識させていきます。